

2019 年度（平成 31 年度）「靫学」カリキュラム

目標	地域を素材とした課題発見・解決学習を通して，世界に視野を広げ，社会のために実践する力を育む。																	
育成すべき 21世紀型 ”スキル&倫理観”	課題発見・解決力			情報活用能力			コミュニケーション能力		郷土愛									
	① 経験や知識を活用し，物事を多面的に見て課題を発見できる。 ② 多様な他者と協働して，目的に応じた納得解を導き出すことができる。			① 情報モラルを身に付け，ICT等から必要な情報を取捨選択しながら収集できる。 ② 収集した情報を分類・整理・関連付け，相手意識をもってまとめることができる。 ③ 魅力的に情報を発信することができる。			① 考えや思いを伝えたり受け止めたりして，話し合いを進めることができる。 ② 話し合うことで考えや思いを整理し，よりよい解を見つけることができる。		① 町の魅力や町の課題を理解している。 ② 世界に視野を広げ，町の町づくりに貢献できる。									
課程	前期課程				中期課程				後期課程									
	町を知る				魅力発信・自己探究													
学年	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年		第7学年		第8学年		第9学年	
学習課題	環境		施設・商店		史跡・伝統		防災		産業		魅力発信①		自己探究				魅力発信②	
探究課題	町の自然		公共施設の役割 商店の工夫		町の特徴と そこで出会った人々		防災に向けた 町づくりと取組		町の産業と そこに関わる人々や組織		町の魅力 コミュニケーション		自己課題・地域課題				町の魅力 コミュニケーション	
学習事項	四季の変化		公共施設や商店の 人々の思いや願い		史跡とそこに携わる人々の 願い		安全を守る人々の願い		産業とそこに関わる 人々の思いや願い		史跡・産業・景観・歴史 町を訪れる人々		探究 史跡・産業・景観・歴史，町に暮らす人々の思いや願いなど				史跡・産業・景観・歴史 町を訪れる海外の人	
授業時数	40 (探究 36)		40 (探究 36)		79 (探究 75)		92 (探究 75)		90 (探究 75)		81 (探究 75)		52 (探究 45)		72 (探究 40・職場 25)		72 (探究 45・進路 27)	
伝統体験・継承	4		4		4		17		15		6		7		7			
単元名	きせつと TOMO だち		お店と TOMO だち		町と TOMO だち		守りたい！ TOMO BOSAI リーダー		発見！開発！ TOMO ブランド		伝えたい！ TOMO の自慢		TOMOに高め合おう！ 自己探究				世界へ伝えたい！ TOMO の自慢	
学習内容	○春とTOMOだち 五感で春を感じる。 ・草花 ・生き物 草花で遊ぶ。 ○夏とTOMOだち 五感で夏を感じる。 ・春からの変化 ・生き物 草花で遊ぶ。 ○秋とTOMOだち 五感で秋を感じる。 ・春，夏からの変化 ・生き物 ・秋のものを集める。 「あきのひろば」を開催する。 ○冬とTOMOだち 五感で冬を感じる。 ・春，夏，秋からの変化 ・草花 ・生き物 ○きせつとTOMOだち！ 五感で感じた四季を表現する。 ・年表 ・写真 ・合唱，合奏 ・詩，俳句		○町の公共施設調べ 町たんけんを通して，気づきを交流する。 ・位置 ・役割 ・様子 ・働く人 ・自分との関わり ○町の商店調べ 町たんけんを通して，商店について調べる。 ・位置 ・仕事内容 ・様子 ・働く人 ・自分との関わり ○他の町と比べよう 社会見学を活用して町の町と他の町を比較する。 ・他の町の特徴 ・町の町の特徴 ○町の施設，商店まとめ 調べてきたこと，他の町との違いをまとめる。 ・発信先 ・方法 ・地図 ・写真		○町たんけん 町を探索し，町の町の特徴に気づく。 ・史跡 ・海の町 ・景観 ・建物 観点を分けることで，町の特徴を把握する。 ○町の特徴調べ 着目した町の特徴について具体的に調べる。 ○町の特徴まとめ 発信先，方法を決め，調べたことをまとめる。 ・福山市 ・地図 ・他都市 ・イラストマップ ・他県 ・かるた ・他国 ・すごろく など ○特徴の発信 まとめたものを使って発信する。		○災害を知る 災害の起こる仕組み，町で実際に起こった災害を知る。 福山市，他県，世界で起こった災害を知る。 町の危険箇所を実際に訪れ調べる。 ・津波 ・地震 ・火事 ・大雨・台風 ○備えについて考える 専門家に意見をもらいながら，避難生活について学び，備えをする。 ・避難場所 ・避難生活 ・マイ防災バック作成 OBOSAI フェスティバル 発信先，方法を決め，防災について学んだことを発信する。 ・地域の方 ・本 ・他学年 ・クイズ ・家族 ・講習 ・町防災宣言 他県，世界に向けて，防災に関わる考え方，防災計画等を発信する。		○産業調べ 第9学年(チャレンジウィーク経験者)や地域のから町の産業について聞く。 ・観光業 ・ものづくり ・商業 ・伝統工芸 ○産業の課題を考える 町の産業のこれからを考える。 ・商品開発 ・ポップ作成 ・ブランド化 ○TOMO ブランド提案 町の産業を盛り上げるプランを考える。 ・食ブランド ・ものづくりブランド ・観光スポットブランド ・イベントブランド ・お土産ブランド 考案したブランドをプレゼンする。 ○TOMO ブランド実行 考案したブランドを実現する。 ブランドとして発信する。 ○引継ぎ式 第6学年よりボランティアガイドを引き継ぐ。		○町の魅力発信 町の魅力を発信する方法を考える。 ・ボランティアガイド ・写真集 ・ガイドブック ・ホームページ ○日本語ボランティアガイド ・ガイドの目的 ・先輩達の取組 ・地域の願い ○ガイド力アップ ・ガイドに必要なスキル ・模擬ガイド ・プロによるレクチャー ・ガイド先を募集する。 ・ガイドプランを作成する。 ○ガイド以外の魅力発信の実行 ・HP ・ポスター ○引継ぎ式 第5学年へ魅力発信の取り組みを継承する。 ・何を ・どのように ○自己課題を設定する これまでの学習を振り返り，翌年度から探究していく課題を設定する。		○職場体験 4月 ガイダンス① エントリー① 5月 新人研修(実地)① レポート作成・報告② 6月 ミッションを受ける① 企画会議② 7月 職場体験⑩ 9月 まとめ⑤ 職場への報告② ○整理・分析 収集した情報を整理分析する。 ○まとめ・表現 自主課題について調べたことを相手を決めてまとめる。 ・パワーポイント ・劇 ・冊子 ・ポスター ・パネル など ○探究の仕方を確認する ①課題の設定 ②情報の収集 ③整理分析 ④まとめ・表現 【課題の種類】 ・過疎化 ・高齢化 ・少子化 ・空き家問題 ・交通 ・福祉 ・観光 ・絶景ポイント ・HP作成 ・ウォークラリー ・町の昔と今 など ○情報の収集 ・書籍の活用 ・PCでの検索 → 取捨選択，信憑性 ・町へ出での調査 ・インタビュー				○TOMO 自慢確認 これまでに学んだ TOMO 自慢を想起する。 これからの TOMO への思いや願いを整理する。 ○世界へ魅力発信 TOMO の自慢をいつ，だれに，どうやって発信するかを考える。 ・英語ボランティア ・その他の方法 ○英語ボランティアスキルアップ 英語ボランティアに向け，必要なスキルを高める。 ・英語力 ・コミュニケーション能力 ・目的，相手意識 ○ボランティアガイド募集 町を訪れる海外観光客からボランティアを募集する。 ・HPで募集 ・関係機関との連携による募集 ○英語ボランティアガイド 英語ボランティアガイドを実行する。 ○引継ぎ式 第8学年に英語ボランティアガイドを継承する。	
	伝統継承・体験	伝統体験（茶道・華道・座禅）				福祉会		大漁節				和太鼓						